

プレス公表（運転保守状況）

2018年12月13日

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
①	2018年 8月30日 9月6日 9月12日 10月3日 10月29日 12月4日 12月12日	1号機	非常用ディーゼル発電機の過給機の軸固着について（区分Ⅰ）	<p>【事象の発生】 当社柏崎刈羽原子力発電所は、2018年8月30日に発生した1号機の非常用ディーゼル発電機の出力低下の原因調査をしていましたが、9月6日に過給機の軸が固着していることを確認しております。</p> <p>【対応状況】 12月12日、原子力規制委員会において「第4回原子力施設等における事故トラブル事象への対応に関する公開会合が開催され、当社から、当所1号機の非常用ディーゼル発電機の出力低下および、過給機の軸固着に関するこれまでの調査状況についてご説明させていただいております。</p> <p>軸が固着した過給機については、10月15日より工場で詳細調査を実施してはりましたが、「タービンブレード付け根部の疲労破損」が過給機の軸固着に至った起因と推定いたしました。なお、この事象に付随して、レーシングワイヤを含む他の部位が損傷したと評価いたしました。また、軸が固着していないもう一方の過給機において、1枚のタービンブレード付け根部にき裂を確認しておりますが、こちらについても、引き続き詳細調査をおこなってまいります。</p> <p>なお、これまで調査していた過給機以外のディーゼル機関本体や発電機設備については、異常は確認されませんでした。</p> <p>今後も引き続き、原因の特定に向けた調査を進めるとともに、再発防止策を取り纏め、1月下旬を目処に原子力規制委員会へ報告する予定です。</p> <p style="text-align: right;">（2018年12月12日までにお知らせ済み）</p>

プレス公表（運転保守状況）

2018年12月13日

No.	お知らせ日	号 機	件 名	内 容
②	2018年 11月1日 11月16日 11月21日 11月30日	—	荒浜側立坑付近のケーブル洞道内の火災について（区分Ⅰ）	<p>【発生状況】 2018年11月1日午前6時28分頃、荒浜側立坑内において、発煙が確認されたため、午前6時31分頃に119番通報を実施しました。 なお、現場（荒浜側立坑入口から南側に約70m地点）では炎は確認されておらず、消火活動等は行っておりません。公設消防による現場確認の結果、午前8時45分に「鎮火」確認、午前9時に「火災」と判断されました。本火災によるプラントへの影響はありません。</p> <p>【対応状況】 <火災の原因調査> これまでの調査により、当該ケーブル接続部の端部にある接地線の取り付け箇所付近で、接地線が断線し、意図しない部分に電流が流れたため、当該部周辺が発熱し、熔融した可能性が高いと推定しております。引き続き原因調査を行います。</p> <p><情報連絡遅れ> 自治体への通報遅れや報道関係者へのFAX送信遅れについての原因と対策について取り纏め報告しております。 （2018年11月30日までにお知らせ済み）</p> <p><u><類似接続部の点検調査について></u> 類似箇所99箇所すべての外観点検および絶縁確認を実施し異常がないことを確認しております。</p> <p><u><公設消防との情報共有について></u> 11月21日に公設消防と検証会を開催し、以下の項目について対策を纏めています。 ・火災第1報（119番）の内容と続報 ・現場本部での分かり易い説明 ・現場本部の情報共有の課題 ・現場状況が異なる際の対応 ・洞道内の通信手段確保</p> <p><u>今後も引き続き、原因調査を進めるとともに、1月下旬を目処に原因対策を纏める予定です。</u></p>